

月 日	時 間	研修名・内容	方 法	備 考
4月4日(火)	10:40 ~ 12:30	<b>安全確保の技術</b> 1)誤薬防止の手順に沿った与薬 2)患者誤認防止の実施 3)~5)曝露防止	講義	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~14:50	6)曝露防止(放射線)	講義	
	15:00~17:00	<b>感染防止の技術</b> 1)スタンダードプリコーション 2)必要な防護用具の選択 4)医療廃棄物取扱い 4)針刺し事故防止対策の実施と対応	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
4月5日(水)	8:30~10:00	<b>活動・休息援助技術</b> 1)歩行・移動の介助、移送 2)体位変換 3)関節可動域訓練・廃用症候群予防	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	10:10 ~11:10	<b>コミュニケーション技術</b>	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	11:15~12:30	<b>食事援助技術</b> 1)配膳 3)食事介助 2)下膳 4)経腸栄養法	講義 演習	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~14:00	5)オムツ交換		
	14:05 ~ 15:20	<b>苦痛の緩和・安楽確保の技術</b> 1)安楽な体位の保持~ポジショニング~ 2)リラクゼーション 3)冷電法 4)温電法	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	15:30~17:00	<b>排泄援助技術</b> 1)排泄援助(尿器・便器・ポータブル) 2)膀胱内留置カテーテル 3)浣腸 4)導尿	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
4月6日(木)	8:30 ~ 9:20	<b>症状生体機能管理技術1</b> 1)バイタルサインの観察と解釈 2)パルスオキシメーターによる測定	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	9:30~10:20	<b>症状・生体機能管理技術2</b> 1)呼吸音・シヤント音の観察		
	10:30~12:30	<b>呼吸・循環を整える技術</b> 1)酸素吸入療法 2)吸引:気管内・口腔内・鼻腔内 3)ネブライザー:超音波・ジェット式 4)体温調節 5)体位ドレナージ	講義 演習	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~15:00	<b>看護過程シリーズ1</b> 1)ヘンダーソンの看護論 2)看護過程の展開	講義	
	15:10 ~ 17:00	<b>清潔・衣生活援助技術</b> 1)患者に合った全身清拭、寝衣交換、シーツ交換 2)口腔ケア	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
4月19日(水)	8:30~10:10	<b>症状・生体機能管理技術3</b> 1)採血・採尿と検体の取扱い 2)動脈血採血の準備と検体の取扱い 4)血糖測定 5)インスリン製剤	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30 ~ 17:00	<b>与薬の技術1</b> 1)経口薬の与薬 2)吸入薬の与薬 3)簡易懸濁法 4)外用薬の与薬 5)直腸内与薬法 6)注射に関する基礎知識 7)注射に共有する準備 8)注射法(皮下、筋肉、静脈) 9)輸液法(点滴、抗生物質)	講義 演習	動きやすい服装で おいでください

月 日	時 間	研修名・内容	方 法	備 考
4月20日(木)	8:30~10:00	<b>創傷管理技術</b> 1)褥瘡の予防 2)褥瘡処置 3)包帯法	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	10:05~12:30	<b>安全確保の技術</b> 3)転倒・転落防止 4)身体拘束について <b>プリセプターシップについて</b>	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~15:10	<b>看護過程シリーズ2</b> 1)看護記録記載基準 2)標準看護計画	講義	
	15:20~17:00	<b>包帯法</b> <b>医療器材の取扱い 1)滅菌物の取り扱い</b>	講義 演習	
8月2日(水)	8:30~10:30	<b>与薬の技術1(フォローアップ)</b> 1)注射に関する基礎知識 2)注射に共通する準備 3)注射法 4)輸液法	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	10:40~12:30	<b>与薬の技術2</b> 1)麻薬 2)向精神薬 3)毒薬・劇薬	講義	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~17:00	4)血液製剤 1)輸液ポンプ・シリンジポンプの仕組みと取扱い 2)輸液ポンプの準備と管理 3)シリンジポンプの準備と管理	講義 演習	
	8月3日(木)	8:30~11:30	<b>褥瘡の評価</b> 1)褥瘡対策に関する診療計画書について 2)ブレードスケールについて 3)DSIGHN-RIについて(実践)	講義 演習
8月4日(金)	11:30~11:40	休憩		
	11:40~12:30	心電図モニターの仕組みと取扱い 心電図モニターの装着・管理	講義	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~17:00 (途中5分休憩)	<b>救命救急処置技術1</b> 1)成人に対するBLS 2)気管内挿管の準備と介助	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	8月4日(金)	8:30~10:30	4)輸血法 (1)輸血の準備、輸血中と輸血後の観察 (2)自己血輸血について	講義
10月4日(水)	10:40~12:30	<b>死後の処置技術</b> 1)死亡時の対応 2)エンゼルケア	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~15:30	<b>高齢者の看護と認知症ケア</b>	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	8:30~10:30	<b>看護部の組織・理念・方針について</b>	講義	
10月4日(水)	10:40~12:30	<b>高齢者の看護と認知症ケア</b>	講義・演習	
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~14:20	<b>食事援助技術</b> 1)経腸栄養法	講義・演習	
	14:25~15:25	<b>排泄援助技術</b> 1)浣腸…看護業務手順書 2)膀胱内留置カテーテル	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	15:30~16:50	<b>褥瘡予防のためのポジショニングの実践</b> 1)オムツ交換	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	16:55~17:30	<b>苦痛の緩和</b> 1)リラクゼーション2)温電法3)冷電法	講義 演習	動きやすい服装で おいでください

月 日	時 間	研修名・内容	方 法	備 考
10月5日(木)	8:30~10:00	<b>与薬の技術1・2(フォローアップ研修を含む)</b> 1)経口・外用 2)注射法・輸液法 3)インスリン製剤 4)輸液ポンプ・シリンジポンプ 5)麻薬 6)薬剤等の管理 7)中心静脈カテーテル法 8)輸血法	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	10:10~12:00	1)輸液ポンプ・シリンジポンプの仕組みと取扱い 2)輸液ポンプの準備と管理 3)シリンジポンプの準備と管理	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	12:00~13:00	昼食・休憩		
	13:00~15:00	10)中心静脈カテーテル法の準備・介助・ 管理の実技	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	15:10~17:30	<b>安全確保の技術</b> 4ラウンドKYT	講義 演習	
10月11日(水)	8:30~11:30	<b>症状・生体機能管理技術</b> 1)バイタルサインの観察と解釈 *聴いてみよう、シャント音!! 2)パルスオキシメータによる測定 3)静脈血採血と検体の取扱い 4)動脈血採血の基準と検体の取扱い 5)フィジカルアセスメント —聴く・診る・触れる— 呼吸音	講義 演習	動きやすい服装で おいでください
	11:40~12:30	6)12誘導心電図の仕組みと取扱い 7)12誘導心電図の装着管理		
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~15:00	心電図データの基礎知識 1)正常・異常波形について 2)不整脈の種類と対応 3)除細動器の仕組みと取扱い 4)除細動器の準備と介助	講義	
	15:10~16:00	コミュニケーション技術	講義	
	16:10~17:30	<b>看護過程シリーズ3</b> 1)看護記録と倫理(演習)	講義 演習	
10月12日(木)	8:30~12:30	<b>救命救急処置技術2</b> <b>ALSとBLS</b> 1)成人に対するBLSとALS 2)救急蘇生に必要な 血管確保の方法と薬剤 3)総集編	久義あをい	動きやすい服装で おいでください
	12:30~13:30	昼食・休憩		
	13:30~16:00	<b>感染防止の技術</b> 1)スタンダードプリコーションの実施 2)必要な防護用具の選択 3)医療廃棄物規定に沿った適切な取扱い 4)針刺し事故防止対策の実施と 針刺し事故後の対応	永友延江	
	16:10~17:00	「看護職賠償責任保険制度」について	講義	